

メンタリング・アップ・フォーラム開催 *Mentoring Up*

February 14, 2019

By Senior Airman Donald Hudson
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1) 2月7日、横田基地で行われた第2回「メンタリング・アップ」フォーラムの参加者たちと写真を撮る第374空輸航空団最上級下士官顧問エルビン・ヤング最上級曹長(右から3人目)。

空軍軍曹協会主催によるこのフォーラムは、士気の高い空兵に差し迫った問題や今までにない新しいアイデアを上級下士官幹部に提起する特殊な機会を提供する。



(写真2) さまざまな懸念事項やテーマについて、上級下士官幹部らに話す空兵たち。

「メンタリング・アップ」は、チーム横田の最上級曹長たちと空兵が、基地に関する懸念事項やテーマを話し合い、コミュニケーション、士気、リテンション努力がより効果的に行われるよう既存プログラムの改善や抜本的な新しい案を話し合う目的で行われた。



(写真3) 空兵から提起されたさまざまな懸念事項について話し合う上級下士官幹部。

毎年恒例となっている空軍軍曹協会主催の「メンタリング・アップ」は、現在横田基地のみで開催されており、大きな成果がみられることから上級下士官幹部は開催の頻度を増やすことを検討している。

